

3月17日·18日、中央公民館 ほかで、第23回公民館まつり を開催。約84団体がステージ や展示などで、日ごろの活動

成果を発表しました。

2月19日~28日、桃の節句に合わせて

2月24日、秋葉台自然緑地で、里山体験を実施。 親子連れなど38人が、落ち葉かきや、シイタケのほ だ木づくりなどを行いました。



ナーなどに約5人が来場しました。

者の目を引いていました。

市役所1階にひな人形が展示され、

来庁

開催。 環境問題考えよう 3月3日、文化会館で、環境フォーラムを トークショー、講演会、展示・体験コ

市では、

公民館まつり開催



交流が図られました。 と参加団体間や、 ンフェスタでを開催。来場者 サポートセンターで、 3月10日、えびな市民活動 団体同士の サポセ

始まります 新政策・都市ブランドの創出

めます。 この政策は、市の今あいる魅力的なイメージ。 のフィールドへ。 都市ブランドとは、

語(コンセプトワード)を作りました。 こと、たくさんの可能性を持つことを これは、海老名は魅力にあふれている 活用していきます。 キーワードに作ったものです。 総称した「フィールド(可能性・場)」を の閉会中に活用した情報提供や、ロゴ インターネット中継システムを議会 今年度は助走期間として、 市の事業のPRの際、 市議会の 積極的に この標

海老名の都市ブランドイメージを高め いまちの実現を目指すものです ていくことで、住みたい、住み続けた 新しい政策「都市ブランドの創出」を始 政策を進めていくに当たり、「あ 新たな魅力の発掘・創造により、 来年度(平成20年度)から、 市の今ある魅力のP 海老名市」という標 ゛まちが持って のことです。 なた R

場にもなればと思います。

を通じて、未来を担う子どもたち

にその知恵を伝えられるような

館で実施される世代間交流事業ための拠点としてだけでなく、同 ための拠点としてだけでなく、 編集後記

の年」。生きがい会館が、高齢者が 社会の中で生き生きと活躍する をお持ちです。今年度は「子ども での経験から、いろいろな知恵 高齢者のみなさんは、これま

concorded to the sucons

をお寄せください。 関する情報・ご意見

と、来年度以降の具マークの作成の検討 います。来年度から 体的方針の策定を行 海老名の好きなとこ 展開していきます。 のスタートに合わせ て、本格的に事業を 市民のみなさんも、 海老名の魅力に 第四次総合計画 みなさんの「海老名の好きなところ」「海老名の魅力」お寄せください。 問 企画政策課(☎235 · 4635)